

---

# DeathEmperor

皇雄

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

Death Emperor

### 【Nコード】

N2961F

### 【作者名】

皇雄

### 【あらすじ】

死を司りし皇帝……。生を司りし皇帝……。二つの力が存在する世界……。笑いあり涙あり？のファンタジー小説

## プロローグ

ザアア・・・

風が吹くたび、何とも心地よい音を奏でる。

ここには、憎しみ悲しみ、そして争いはない・・・。

ここには、楽しみ喜び、そして幸せはない・・・。

幸せ？意思を持たない木々花々達は幸せを感じることができの  
らうか？ただそこに生まれ、育ち、そして枯れて死んでいく木々花  
々達は幸せを感じることができるのか？

いや・・・。

もしかしたら彼等は意思を持ち、言葉 という伝達方法ではなく、  
もつとほかの伝達方法で意思の交流を図っているのかもしれない。

木々花々でない私にはそれを知るすべは持ってはいない。

もし、彼らに意思があるのならば、彼らの間に争いというものはあ  
るのだろうか？いや、もしあったとして、自ら動けない彼らにして  
みれば争いそのものがないに等しい。

意味のないもの。

もし、意思を持ち、自ら動くことができる者にとって 争いが  
無いに等しく、意味のないものという考えがあったのならば、この  
世界は二度も滅ぶことはなかったのかもしれない。

古来よりこの人種世界には、人族・エルフ族・ドワーフ族の三種族  
が共存して生きてきた。その他に、世界が二つ存在し、一つは神族  
が住む天界、もう一つは魔族が住む魔界。

かつてこの三つの世界が争った為に人種世界は滅んだといわれてい

る。おとぎ話の話しだ。

だが、約三千年前、一人の魔人族により人種世界は終りの危機を迫られた。

その戦は二人の神族の手により終わりを迎えたが、エルフ族・ドワーフ族は絶滅の危機に侵された。

この時、天界は二人の神族を人種世界の守り神とし、魔族の監視を命じた。

そして、約千年前、一人の魔人族の復活と共に、三つの世界は大きな戦争を余儀なくされた。

【最終戦争・ラグナロック】  
後にこの戦争はそう呼ばれることになる。

神族・人種族の協力のもと、魔族に大きな損害を与え戦争は終わりを迎えた。

この際、魔族は今後、人種世界への干渉を禁ずるとし、これが破られればその時は魔界の存在は無きものとするとして、魔界の核を天界に幽閉した。

なぜいまさらこんな事を書くのか？

ラグナロックが終わり約千年、絶滅寸前と言われたエルフ族・ドワーフ族も繁栄して来ている。

だが、世界は争いを望んでいるのだろうか？今この三種族の間で小さいながら争いが起きてきている。

それは、魔科学なるものがこの世にもたらされたからだろうか・・・。

今後世界はどう動いて行くのだろうか？一国の王である私にはそれはまだ分からない。

エルセア歴1125年 10月17日

アバンチエスター国国王 ルイセス・チエスター

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2961f/>

---

DeathEmperor

2011年1月19日06時04分発行